



こうきた 3月号

杉並区立高円寺北子供園

令和5年度の終わりに

園長 須田なぎさ

梅の花や菜の花が咲き、育てているチューリップの芽がぐんと伸びて、春の訪れを感じるようになりました。

2月は、4、5歳児は音楽会、3歳児は子ども会を行いました。感染症が流行する時期ではありますが、どちらの行事も全員出席で行うことができました。それぞれ、歌や合奏、表現遊びを通して、日頃楽しんでいることをおうちの方々に見てもらおうと頑張る姿に成長を感じました。大勢の保護者に参観いただき、誠にありがとうございました。

今年度も残りわずかとなりました。3歳児うさぎ組は、先生や学級の幼児との生活を存分に楽しみながら、様々なことが自分でできるようになってきました。遊びの中で言葉のやりとりも増え、行動範囲も広がってきました。

進級に向けて、5歳児ぞう組から4歳児くま組への引継ぎが始まっています。その一つとして、2月の誕生会では、司会のやり方をぞう組からくま組に伝え、一緒に取り組みました。くま組はもうすぐ自分たちがぞう組になることへの期待を少しずつ高めています。さらにくま組は、うさぎ組と一緒に、ぞう組の友達へありがとうの気持ちを込めて、お別れ会を企画しその相談を始めています。

いよいよ3月。5歳児ぞう組が高円寺北子供園を巣立つ時を迎えます。広いグラウンドでは、元気に体を動かして遊びました。自然物を含めた様々なものに出会ったり、友達と関わったりする中で、心を揺り動かしいろいろな感情を経験しました。そして、「～したい」という思いを実現するため、また少し難しいことを乗り越えるために、たくさん考えて遊びました。遊びの中で経験した事すべてが、子どもたちにとっての宝物です。子供園で遊んだ大切な思い出の日々を胸に、自信をもって大きく未来に羽ばたいてほしいと願います。

令和5年度の高円寺北子供園は、新しいことがいっぱいでした。3年保育の始まりに伴い、学級の名前を変更し、職員が増えました。自園調理の給食も始まりました。園舎が改修され、保育室に続き、ホールも完成しました。そして、敷地内にIMAGINUS（イマジナス）が完成し一緒に生活が始まりました。

新しい生活をつくっていくために、保護者の方々には、変更やお願い事が多く、ご不便をおかけいたしました。保護者の皆様、並びに地域の皆様、関係諸機関の皆様のご協力、ご支援に深く感謝いたします。ありがとうございました。



《3月の保育》

★3歳児 うさぎ組

遊びでは、自分の思いを十分に出しながら何かになって動いたり、遊びに必要なものをつくったりしています。ハサミやセロハンテープ、のりなど道具の扱い方も一年間繰り返し使っていく中で上手になってきました。今月も自分の思いを様々な方法で伸び伸びと表現していけるように援助していきます。

そう組が修了することが分かって、お別れ会や修了式があることを知り、優しくしてくれたそう組のみんなに感謝の気持ちを伝えていけるようにしていきます。また、自分たちもくま組になることを楽しみにしながら、自分でできることをはりきってやってみようとする姿を支えていきたいと思います。

★4歳児 くま組

くま組での生活も、残り1か月となりました。今月は、今まで子供園で一緒に遊び、様々なことを教えてくれたそう組へ感謝の気持ちをもって、うさぎ組と一緒に別れ会の準備をしていきます。また、2月に教わったことを思い出しながら、誕生会の司会に取り組んだり、当番を引き継いだりしていきます。

遊びの中では、誘い合って一緒に遊んだり、トラブルになっても子どもたち同士で、「どうしたの?」と声を掛け合ったりするなど、関わり方も変わってきています。学級のつながりを感じながら、自分で選ぶ遊びも十分に楽しめるようにしていきます。

そして、『次は自分たちが、そう組になるんだ!』という期待をもち、様々な活動に意欲的に取り組んでいけるようにしていきます。

★5歳児 ぞう組

2月に、小学校と交流したことをきっかけに、学校ごっこを始めました。今まで経験してきたことを生かして、ランドセルや筆箱、防犯ブザーなどいろいろなものをつくって遊ぶことを楽しんでいます。就学に向けた子どもたちの気持ちを丁寧に受け止めながら過ごしていきます。

3月は、いよいよ修了式を迎えます。遊びや生活で、自分の力を十分に発揮し、子どもたちが自信をもって進める姿を見守っていきます。また、子供園で過ごしてきた日々を振り返り、これまで楽しんできた遊びを学級のみんなで行ったり、お世話になった周りの人に感謝の気持ちを伝えたりしながら、一日一日を大切に過ごしていきます。